

「平成28年熊本地震」で被害にあわれた方々へ

# 地震のあとは土砂災害に注意!

地震によって地下の深いところまで地盤がゆるんでいます。これからの雨によって、土砂災害（がけ崩れ・土石流・地すべり等）が引き起こされる危険があります。避難所等に避難されていない方、また避難所からご自宅に戻った方は以下の確認を行って下さい。

なお、余震が続く間は注意して、雨の最中は止めて下さい。

## ●ご自宅の裏山を見て下さい。

- 小さな崖崩れがあり、川（溪流）に土砂がたまっている。
- 地面に亀裂、ひび割れができています。 など

## ●付近のがけを見て下さい。

- 斜面にこれまでなかった亀裂ができています。
- きれいに並んでいたブロックが少しデコボコになっている。
- 斜面を覆っていたコンクリートがひび割れしている。
- 斜面からこれまでは見られなかった、水が吹き出して（あるいは染み出て）いる。 など

このような変化があった場合には、今後の雨でがけ崩れ、土石流、地すべりが発生する危険性が普段より一層高まっています。

雨の際あるいは余震直後には、自ら避難するようにして下さい。

※大きながけ崩れなどを発見した場合以外は、役所への連絡は、災害対応が一段落してからが望まれます。

土砂災害に関する知識には下記のウェブを参照ください。

<http://www.sabopc.or.jp/library/list.html#web>